

学校名	宮城県白石高等学校 七ヶ宿校	課程	定時制	学科	普通科	募集定員	40人
-----	----------------	----	-----	----	-----	------	-----

求める生徒像

本校は3修制(3ヶ年で卒業できる制度)を取り入れた昼間定時制高校です。小規模校の特色を生かし、きめ細やかな学習指導を行い、基礎学力の向上をめざしています。学校行事や地域社会との交流を通じて豊かな人間性や社会性を養うとともに、地域社会に貢献できる人材の育成を目標にしています。また、体系的な進路指導を行うことで生徒の進路意識を育てることに力を入れています。そして、町内唯一の公立高校として、地域社会及び保護者から信頼される開かれた学校づくりにも努めています。

本校では次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校を志望する理由が明確で、本校及び社会のルールを守り、他者と協力して高校生活を送ろうと考えている生徒
- 2 基本的な生活習慣が身につけており、社会人として自立した人間になろうと努力する生徒
- 3 自分の将来について明確な目標を持ち、その実現のために高等学校での学習活動等に積極的に取り組む生徒
- 4 中学校において、学習活動、特別活動や部活動に真剣に取り組んだ生徒
- 5 地域社会へ貢献しようと考えている生徒

特に、特色選抜においては、上記の1, 2を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文
共通選抜(募集定員の20% 8人)			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への展望 (4) 将来の進路志望 (5) その他 4 観点 (1) 意欲 25点 (2) 態度 25点 (3) 表現力、社会性 50点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査: 調査書	5:5	第2志望とすることができる学科	
国語、社会、数学、理科、英語の5教科の学力検査(500点満点)の結果及び調査書(195点満点)を選抜資料の基本とする。 学力検査点と調査書点の満点を原点とした相関図表を用いて選抜する。このとき、学力検査点と調査書点の比重を5対5とし、その両方の満点により近い者を上位とする。 上位の者から審査し、選抜する。			
特色選抜(募集定員の80% 32人)			
I 配点 1 調査書(教科の評定) 195点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍する。 ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍する。 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍する。 3 面接 100点 合計795点 II 選抜方法 ・審査対象は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜の募集人数の120%の範囲に含まれる者とする。 ・選抜は、学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人選抜: 無			

第二次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文
共通選抜(募集定員の20% 8人)			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
学力検査: 調査書	5:5	第2志望とすることができる学科	
国語、社会、数学、理科、英語の5教科の学力検査(500点満点)の結果及び調査書(195点満点)を選抜資料の基本とする。 学力検査点と調査書点の満点を原点とした相関図表を用いて選抜する。このとき、学力検査点と調査書点の比重を5対5とし、その両方の満点により近い者を上位とする。 上位の者から審査し、選抜する。			
特色選抜(募集定員の80% 32人)			
I 配点 1 調査書 195点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍する。 ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍する。 2 学力検査 200点(各教科100点満点) ・国語、数学……得点を1.0倍する。 3 面接 100点 合計495点 II 選抜方法 上記Iの資料を基に、調査書の記載内容を考慮しながら、本校の求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			